



奈良県・川口先生守屋先生より

奈良からお越しいただいた 2 人の先生は、私にとっても非常につながりの深い方々です。

川口先生は、奈良県の私立小学校で勤めていた頃の同僚です。

初任者として勤務を始めた際に私が一緒にの学年を組み、5 年生 6 年生と共に持ち上げて卒業生を送り出しました。

その時の子どもたちが、今年二十歳になって同窓会に私を招いてくれた学年です。

ですから、同窓会の時は川口先生も一緒でした。

私が北海道に移ってからも川口先生は北海道に来られましたし、こうして愛知に移ってからも「ぜひ先生の授業を見て勉強したい」とのことで遠路はるばる瀬戸市に来られました。

まずは川口先生のお便りから紹介します。

渡辺先生

昨日はまさにあっという間！な時間でした。

教室につくやいなや挨拶を自分からしてくれる子ども達。

しかもそれが「当たり前」とも思えるほど自然に。子ども達に染み付いているのがとても驚きました。遊びの中にも入りましたが、子ども達は臆することなく「一緒にやろ！」と関わってくれて凄く嬉しかったです◎

授業中の子ども達はさらに凄く、特に驚かされたのは「『できた』を迷わず言える空気感」です。自身の成長を自身が喜べて、それを外に発信しても安心という感覚が子ども達にはあって、だからあんなにキラキラした笑顔でみんなが「やったー」と飛び跳ねることができるだろうなと思いました。

また、失敗を失敗と思わないような勢いのある子ども達の発表、発言にも驚きました。「失敗は宝」をまさに体現できている子ども達が眩しかったです。渡辺先生の4月から子ども達への褒め、システム、語りなど数え切れないほどの布石が今の子ども達を形づくっているんだと感じました。

道徳の授業では自分自身が「仕事」について改めて考えるきっかけをもらいました。渡辺先生の授業はいつも子ども達だけでなく大人の心にも響きまくるので、ズルいです！笑

それだけの資料集め、教材研究、こだわりが詰まった授業を生で受けられて幸せすら感じました！

初めの5分に9個もの作業活動を子ども達に与えていました。1つひとつは指示することはできても、それを流れるように、そして適材適所であれだけの数を指示（その後の確認も）できる渡辺先生凄すぎます。自分まだまだやなーって突きつけられました笑

またそれに溢れず子ども達一人ひとりがついていこうとしている前向きさ、積極性、ワクワク感にも感心しました。

子ども達と渡辺先生、そして子ども達同士の素晴らしい関係性を体感しました。

自分も4年生担任ですが、今回学んだこと知れたことを今からでも自クラスに伝えていき、渡辺先生のクラスに負けないような（勝ち負けとかはないですが…）クラスを目指していきたいと心から思いました！

渡辺先生、根っからの自燃性で、話を聞いたりすると自分は「可燃性なんだな」といつも思います。

今一番燃えてます！

頑張ります！！

夕食も凄く楽しかったです！

健さんにもいろんなつつこんだ質問を聞いてもらい、それに全て答えてもらいました。また、けんやさんやもっちさんのヘルパーさんの視点や考え方もたくさん聞かせていただき教員という職だけで聞けないようなことをたくさん勉強できました。ああやっっている人々とのつながりを渡辺先生が架け橋となって、素敵に輪が広がっていくか！と体験しました。

自宅にまで招いていただきありがとうございます。個人としては渡辺先生の人間らしい部分を他の先生にも共有できて、使命全うという感じです。

本当にあっという間で、凄く人気のアトラクションに乗っているような気分でした！

素晴らしい時間をありがとうございます！！

今年中に、また必ずお家にお邪魔させていただきます！

そして奈良に帰って来た時はいつでも連絡ください！！

本当に本当にありがとうございました！！

続けて紹介するのは、守屋先生のお便りです。

教室でも紹介しましたが、守屋先生は私の教え子です。

23歳の時に担任して、初めて送り出した卒業生です。

その後、教育の道を志して進学し、数年前から奈良県で小学校の先生として勤務されています。

以前、渡辺学級にいた先輩が時を経て渡辺学級に戻ってきてくれたわけですね。

渡辺先生

昨日は素敵な濃密な時間をありがとうございました。

セミナーや合宿で渡辺先生の授業を拝見することはあったのですが、学校での授業を見たのは正に10数年ぶりでした。

子どもたちと向き合う渡辺先生を見ることができて本当に良かったです。

「安心」この一言に尽きると思います。

あの空間にいる子どもたちの、のびのびと、わくわくに満ち溢れている姿を見ることができました。

「安心」を正に具現化した空間でした。

子どもたちの幸せに満ち溢れた顔を見て、私まで幸せに満ち溢れてきました。

目指すべき教師像の完成形のひとつを見させていただけたことに、ただひたすら感動しっぱなしでした。

私自身が5,6年生の時に何気なく受けていた授業も、いま思い返すとたく

さんの教材研究、教える技術、渡辺先生の温かさ、様々な要素に裏打ちされたものたちだったのだなぁと感慨深かったです。

あの時の渡辺先生の足元にも及びません。

ただ、この現状は正直悔しいです。

少しずつでも前に進んで、恩師の背中を追い続けて、少しでも近づけていきたいです。

今後また新たなチャレンジをされる話も聞きました。

挑戦することの大切さを、卒業した後にもこうして伝えてくださっているのだなぁと感じました。

奈良から距離が離れてしまっていますが、またお会いできるのを楽しみにしています。

北海道へも足を運びたいくらいです！

こんな風に、仕事を終えても、担任を終えても、共につながり続けられるご縁は本当にありがたいなぁと思うばかりです。

きっと、クラスの子たちもそうした縁の温かさを感じてくれたのではないかと思います。

お金や物では決して表すことのできないかけがえのない宝が、こうした一人一人とのつながりです。

こうしたものが豊かにあることがどれほど人生を豊かに彩ってくれることか。

おそらく、みんなも少しはイメージできるのではないかと思います。

最近是不思議と、今後もつながり続けられるであろうというご縁は、その時その時になんとなく分かるようになってきました。

今後もどんな風にご縁が繋がりに、続いていくのかが楽しみです。

☆ ↓ 読者ページはこちらから ↓ ☆ ご意見ご感想など気軽にお寄せください

<https://docs.google.com/forms/d/1qqf4cPLcipcWaimWdu-6IFM73JahODYK4ROldg7jLxM/edit>

